

<p>研修名</p>	<p>令和7年度 ゲートキーパー養成研修 ～様々な生きづらさについて考える～</p>
<p>講師</p>	<p>福岡県立大学 人間社会学部 教授 小嶋 秀幹 先生</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和8年3月27日(金) 14:00～16:00</p>
<p>開催場所</p>	<p>総合保健福祉センター(アシスト21)2階 講堂</p>
<p>参加者数</p>	<p>北九州市民 28名</p>
<p>研修内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺に至る心理や、心の健康、ストレスとうつ病の関係などについて分かりやすくお話頂いた後に、4人1組でカードを用いたグループワークを行いました。 ・グループワークでは、生きづらさにはどのようなものがあるのか、生活してて生きづらいと思った事など、各グループ活発な議論がなされていました。 ・最後に、各グループよりどのような意見があったのか、発表して頂きました。皆さん積極的に発言して下さい、とても活気ある研修となりました。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>参加者の声</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生きづらさを感じている人に対して、見守るだけになるかもしれないけど、気づく人がいる事が大事であることがよくわかり、周りの人の生きづらさにも気づけるようになりたいと思いました。 ・生きづらさを考えるという取り組みは初めて行いました。カードゲーム形式で楽しく話し合うことができました。 ・いろいろな世代の生きづらさについて考える機会を与えて頂き、良い学びとなりました。今後、悩んでいる方にどのように声をかけたり接したりしたら良いか、また、どのような支援につなげていったら良いかという、少し踏み込んだお話も聞きたいなと思いました。